

Lion

IWATE

2013. 11
NOVEMBER



332-B 地区 アクティビティスローガン

イノベーション時代・地域ニーズにウィザーブ

第 52 回 東洋・東南アジアフォーラム in シンガポール

期日:2013年11月7日(木)~11月10日(日) 場所:シンガポール マリーナ・ベイ・サンズ

52nd OSEAL Forum Convention 2013
SINGAPORE

今年の第52回東洋・東南アジアフォーラムは、乾季にもかかわらず日中は30度を超える蒸し暑い、東洋と西洋の魅力を併せ持つ超近代都市シンガポールで開催されました。日本からも2,000人を超えるライオンが参加をしました。もちろん332-B地区からも42名の多くのライオンに参加をいただきました。佐々木ガバナーの東山キャビネットに大いなる元氣と勇気を与えるものだったと思います。



バリー J. パーマー国際会長 (中央)



開会式にて、入場行進後の佐々木ガバナー夫妻



332-B 地区の面々



開会式アトラクション

【参加者名簿】

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
盛岡南 LC	L. 藤澤 正幸	一関中央 LC	L. 芦萱 敬一
	L. 藤澤佳代子		栗原秀郎さん (退会会員)
	L. 石原 敏行	東山 LC	L. 千葉 ユキ
	L. 猿舘 伸俊		L. 佐々木賢治
	L. 小笠原正志		L. 佐々木京子
	L. 瀬戸美栄子		L. 鈴木 正敏
	L. 尾形 兵吉		L. 高橋 政智
	L. 吉田 立史		L. 中村 之浩
L. 大橋 義光	L. 熊谷 清壽		
L. 大橋 義光	L. 菅原 文男		
北上 LC	L. 菊池 進一	L. 菅原 普	
	L. 菊池 洋子	L. 菅原とみ子	
	L. 斎藤 能久	L. 菅原 正行	
	L. 千田 正俊	L. 小野寺 守	
	L. 中村 好雄	千厩 LC	L. 菅原 正行
	L. 中村 祝子		L. 小野寺 守
	L. 大川 正裕	大東岩手 LC	L. 及川 誠
	L. 大川 要子	陸中宮古 LC	L. 西村 弘美
和賀 LC	L. 高橋 晴彦	北上国見 LC (TC)	L. 佐藤 好徳
	L. 高橋 淳子	釜石 LC	L. 種市 一二
	L. 高橋 寛		L. 種市 圭子
	L. 佐藤 久幸	TC	吉田 明弘
水沢 LC	L. 千葉龍二郎		
	L. 千葉フミ子		

「オセアルフォーラム開会式」に参加

報告：キャビネット幹事 L. 鈴木 正敏 (東山 LC)

11月8日(金)の午後、マリーナ・ベイ・サンズを会場にして「第52回オセアルフォーラム開会式」が行われた。東洋東南アジアの各国から総勢約6千人のライオンズクラブ員が集結して、異国情緒あふれる(南国ムード)の中で開催された。

当332-B地区からは総勢42名の会員が参加して下さった(複合地区では、参加者が多い方で

ある)。アトラクションとしては、歌あり踊りあり太鼓ありで賑やかな中での開会式であった。唯一盛り上がったのは、佐々木ガバナーが入場した時であった。近くまで行って写真を撮ったりした。また、行進が終わってから佐々木ガバナーが席の近くに来た時は、大歓声(拍手)で迎えた。みんなで写真を撮り合った。

残念だったのは、国際大会で

は付きものの「同時通訳」がなく、何を言っているのか、次は何をやるのか、誰が出てくるのか等、全く分からずじまいで、黙って見ているほかなかった。また、時間にはかなりルーズで、開会も約30分は遅れて始まり、大統領もいつ出てきて挨拶をするのかも分からなかったのが、結局最後までいることなく途中で退場した。

「332-B地区の夕べ」盛大に開催

報告：キャビネット幹事 L. 鈴木 正敏 (東山 LC)

11月8日(金)、第52回オセアルフォーラムの開会式が終わって、夕方6時から「332-B地区の夕べ」が会場をボンティフルレストランに移して、総勢42名のクラブ会員が集結して盛大に開催された。

この日は別日程で参加した盛岡南LC(9参加)をはじめ、和賀LC(2名)、一関中央LC(3名)の皆さんも合流して全員(42名)がはじめて顔を合わせる事となった。この日は、ジャバン

レセプションと重なったため佐々木賢治ガバナーご夫妻とL.高橋晴彦ご夫妻の4名が遅れて入場したため、はじめに国際協調・大会参加委員長であるL.及川誠からご挨拶を頂き、乾杯の音頭を地区名誉顧問会議長のL.千葉龍二郎が行った。最高に盛り上がったのは、各クラブ毎の自己紹介であった。異国の地

で、特色ある紹介で交流を深めることができた。

最後に地区名誉顧問のL.中村好雄がロアーを行って幕を閉じた。



シンガポール観光

報告：地区ライオンズクエスト委員長 L.菅原 文男 (東山 LC)

注目度急上昇の観光エリアとして挙げられるのは、マリーナ・ベイ周辺であり、シンガポールのシンボルであるマーライオン像が建てられている。1972年に造られ、落雷で破損し2010年に修復された高さ8.6mのマーライオン像は圧巻であった。

飛行船のような形が目を引き、地上200m、57階建ての「マリーナ・ベイ・サンズ」。3つのホテルの屋上を結んでの屋上庭園も周辺の景観にマッチして

いた。側面から見ると飛行船に見える、下から眺めるとクジラの巨体にも見える設計に感心させられた。

夜景を楽しむには、世界最大級の観覧車「シンガポール・フライヤー」。直径150m、一周約30分の観覧車からの夜景も見事であ

った。

シンガポール川のナイトクルーズでは、レーザー光線によるショーもあり、独特の雰囲気での夜景が印象的であった。



圧巻のマーライオン



マリーナ・ベイ・サンズ

釜石リアス LC CN45周年記念式典報告

釜石リアス LC
CN45周年記念式典によせて

期日：2013年10月14日(月) 場所：ホテルサンルート釜石

報告：釜石リアス LC 会長 L. 植田 收

秋晴れに恵まれた10月14日(月)、当クラブCN45周年記念式典を開催いたしましたところ、佐々木賢治ガバナーを始めライオンズクラブ関係者、野田武則釜石市長、ご来賓の皆様など80名のご臨席を頂き、盛会のうちに終える事ができました。心より御礼と感謝を申し上げます。

式典においては日本各地のブラザークラブから賜ったウィザーヴの精神を地域の皆様へお届けした事、復興支援をサポートしていく事をお伝えしました。

記念事業としては釜石市球技場へソーラー時計を、釜石市バスケットボール協会へは運営資金を贈呈しました。



L. 加藤玲名 (千葉 LC) の演奏で「また会う日まで」

佐々木ガバナーには震災復興への取組に感謝申し上げますとお言葉と共に、今後の奉仕活動に精進を積重ねていく事をお願いされました。

祝宴の場では千葉 LC 会員でもある L. 加藤玲名の奏でるヴァイオリンの音色に心癒されながら、盛会裡

に終了しました。

今回の記念式典は震災後の式典でもありゾーン内の開催と致しました。式典委員長の「経費は質素に心は豊かに」をモットーに会員一同、心をつなげて「おもてなし」をさせて頂きました。ありがとうございました。



記念事業目録贈呈



ガバナー祝辞

花巻東 LC CN40周年記念式典報告

花巻東 LC CN40周年 よくぞ今まで さらに前進 わが花巻東は不滅

期日：2013年10月27日(日) 場所：花巻市渡り温泉「ホテルさつき」

報告：ライオンいわて副委員長 **L. 藤沢 誠** (藤沢 LC)

「40周年おめでとうござ
います」

渡り温泉・ホテルさつきの式場は喜びの挨拶で満ちあふれました。ダブルの27号と28号の台風が接近。気象状況があやぶまれましたが、台風一過の秋日和の中で花巻東 LC の式典

が行われました。

式典には岩手県外から姉妹提携クラブの東京蒲田 LC (9人) と友好クラブの青森・三沢 LC (6人) が出席しました。来賓は大石満雄市長。スポンサークラブは花巻 LC 会長の L. 伊藤郁郎他から祝辞が述べられ式典を盛り

上げました。

式典と祝宴は、花巻東 LC 会長の L. 筒井學、式典実行委員長の L. 永田博三、祝宴担当の幹事である L. 佐々木衛治方々一同の「お・も・て・な・し」に出席者は皆感動しました。



祝辞を述べた佐々木賢治ガバナーと来賓及び名誉顧問やキャビネット役員の方々の皆さん



花巻東 LC から花巻市社会福祉協議会に車イス 20 台を寄贈した役員の方々の車イスの披露に彩りを添えた花巻市立湯本小学校 4 年、鎌田壮太くん(右)と同市立若葉小学校 3 年、田口稚雪さん(左)



大石満雄花巻市長をはじめ、たくさんの方の来賓を迎えて開会宣言を行った花巻東 LC 会長の L. 筒井學



式典を上手に進めた司会の L. 下河原和幸及び L. 鎌田るみ子(芸名・羽山るみ子)とアシスタントの事務局長、小瀬川千枝子さん



ホテル「さつき」の宴会場で花巻東 LC の 40 周年を寿ぐライオンの方々と接待役の方々



祝宴は心づくしの料理を味わいつつ、接客の女性のあたたかさにつつまれた



祝宴場のステージの幕が解放されると花巻の秋の景色が浮かびあがる演出は見事でした



祝宴でのアトラクションは司会をつとめた L. 鎌田るみ子が芸人「羽山るみ子」に変身して、わが子(鎌田稚雪)を含め 5 人の子どもと共に歌と踊りを披露し満場の喝采を博しました

ゾーン6クラブ交流陸前高田商店街支援事業 (4R1Z)

みんなで行こう! 陸前高田

報告：ライオンいわて編集委員会

10月17日(木)、ゾーン6クラブ交流事業での震災復興事業として陸前高田市を訪問しました。昨年の大船渡屋台村支援事業に続くアクティビティです。

今回は室根LCが事務局となり、室根LC11名、千厩LC11名、大東岩手LC7名、東山LC8名、藤沢岩手LC11名、川崎岩手LC7名の総勢55名と、昨年の42名を上回る参加者となりました。

復興の丘で

初めに訪れたのは復興の丘でした。東日本大震災で犠牲者となった、金野亨名誉顧問をはじめライオンズ23名の慰霊碑が祀られており、鎮魂と復興を祈り手を合わせました。

「あなた方を忘れない」の一文の横に刻まれたお名前の前には、大勢の姿が見受けられました。

買い物支援

続いては陸前高田物産センターに立ち寄り、列を組んでお買い物です。買い物袋を両手に提げてお店を後に。

手を振って見送ってくれたお店の方々の姿が印象的でした。

復興酒場で情報交換

高田大隅つどいの丘商店街に到着すると、商店街の前でZC L.小野寺義直、佐々木賢治ガバナー、地区名誉顧問L.米谷春夫、ZC L.村上富夫のご挨拶がありました。その後はグループでお店巡り。地元クラブの会員を交え、震災地の今を知る情報交換の場として会話が弾みます。たくさんの料理を前にどのテーブルでも笑顔満開でした。

陸前高田LC会長L.金野秀をはじめ地元クラブの準備万端で心のこもった歓待に感謝いたします。



つどいの丘商店街モニュメント



復興の丘



陸前高田物産センターで



奇跡の一本松



4R2Z ZC L.村上より歓迎の言葉



慰霊碑の前で



4R1Z ZC L.小野寺ご挨拶



室根LC 千葉会長



東山LCの面々



千厩LCの面々とL.村上



楽しくつるぐ東山LCL.佐藤

是非お立ち寄りください!

●陸前高田物産センター道の駅『高田松原タピック45』仮設販売店舗。特産品、復興グッズなどを販売。
陸前高田市高田町字大石沖3-8



●高田大隅つどいの丘商店街2012年6月オープン。こどもから大人、お年寄りまで交流できる場所となっている。
陸前高田市高田町字大隅93-1

千厩LC 薬物乱用防止講座

期日：2013年10月9日(水)
場所：一関市立千厩中学校
報告：編集委員長 L. 菅原 正行(千厩 LC)

332-B 地区 4RIZ の薬物乱用防止講座は今は亡き名誉顧問 L. 金野亨 (陸前高田 LC) のご指導によって始められた。その講座は千厩 LC からスタートし、その後川崎岩手 LC、藤沢岩手 LC へと広まり、4RIZ の青少年健全育成に多大な貢献をさせていただきました。

L. 金野の軽妙なお話、笑顔に満ちた講話は自然と生徒の注意を引きつけ、薬物乱用の恐ろしさ、怖さを生徒に十分注入出来たことは言うまでもありません。

残念なことにその L. 金野は 2011.3.11 の東日本大震災による津波でお亡くなりになりました。誠に悲しく残念なことであります。

しかし、その後 4RIZ の薬物

乱用防止講座は水沢中央 LC の L. 及川康憲のお世話により立派に引き継がれています。L. 及川の熱心かつ誠実なご指導には心から感謝する次第です。

今では千厩中学校においては学校の年間スケジュールにも組み込まれ、毎年学校から講座開催の要請が来るまでになっております。これはまさに L. 金野、L. 及川が作り上げた成果であると思えます。この時期になるといつもそんなことを懐かしく思うのです。

2013年10月16日付 岩手日日掲載

違法薬物の危険再認識

千厩中で LC が講座

一関市千厩町の千厩ライオンズクラブ(LC)、小野寺寿一(会長)は9日、同町の千厩中学校(伊藤一志校長、生徒359人)で薬物乱用防止講座を開いた。生徒がDVD上映や講話を通じ、薬の適切な服用方法や違法薬物の危険性に理解を深めた。

同LCが青少年の健全育成を目的に実施している地域貢献活動の一環。同日は2年生125人が、水沢中央LCの前会長で薬剤師の及川康憲さん(奥州市)の講話に耳を傾けた。

及川さんは、医療用の薬の服用方法や酒、たばこが人体にもたらす悪影響について説明。違法薬物についてはDVDを上映した上で種類とそれぞれの特徴を挙げ、罂粟(オピウム)、コカインなどを服用することで▽脳が破壊される▽

壊された脳は二度と元には戻らない▽やめられない▽など危険性を指摘した。

生徒を代表して及川君は「違法薬物の恐ろしさを再認識した。このような強い機会を設けてくれてありがとう」と話した。

違法薬物の危険性に理解を深める生徒たち



東日本大震災復興支援・北上ライオンズクラブ主催 あんべ光俊チャリティコンサート

日時：2013年10月18日(金)
場所：北上市文化交流センター さくらホール
報告：キャビネット幹事 L. 鈴木 正敏(東山 LC)

10月18日(金)、北上市のさくらホールで北上LC主催による「あんべ光俊コンサート」が開かれた。招待を受けて拝聴してきたが、素晴らしいコンサートで感動を受けて帰路に着いた。還暦を迎えて円熟味を増したあんべ光俊さんの歌はもちろんであるが、同夜はロンドン在住のシンガー鈴木ナオミさんも賛助出演、他に山田町の「山田境田虎舞」、陸前高田市の深山流舞踊家の深山英之介さんも出演、大いに楽しめた。

また、出演者は全員被災地の

出身者又は縁のある方ばかりで、招待された市内に住む沿岸避難者(今なお不便な生活を送っている)の人々は感慨ひとしおであったと思う。

特にも「山田境田虎舞」は素晴らしい出来栄であった。虎舞を踊った人はもちろん素晴らしいが、小学生から大人までの総勢約30名のスタッフ・出演者が一体となって、太鼓・笛・鳴り物を打ち鳴らしたりして舞台を見事に作り上げていた。

2013年10月19日付 岩手日日掲載

北上LC 復興支援へ舞台華やか

あんべ光俊さんコンサート

「北上市文化交流センター」で18日開かれた「あんべ光俊さんコンサート」は、被災地復興支援の一環として開催された。当日は、市内在住のシンガー鈴木ナオミさんや、陸前高田市の深山流舞踊家の深山英之介さん、山田町の「山田境田虎舞」のメンバーらが出演し、華やかなステージを演出した。

コンサートは、市内在住のシンガー鈴木ナオミさんや、陸前高田市の深山流舞踊家の深山英之介さん、山田町の「山田境田虎舞」のメンバーらが出演し、華やかなステージを演出した。



川崎市多摩区民祭で物産品販売と震災復興支援募金活動行う

期日：2013年10月19日(土)
場所：神奈川県川崎市

報告：川崎岩手LC会長 L.千葉 博

10月19日(土)神奈川県川崎市多摩区で行われた「第36回多摩区民祭」に地元川崎地域で収穫した物産品販売と、東日本大震災復興支援募金活動を行った。

これは、川崎岩手LCと川崎市にある川崎稲田LCが姉妹提携を行っている縁で「岩手川崎ふるさと物産展」を行ない、地元で収穫したりんごや野菜の販売を行った。川崎町の物産のPRに役立てるため「一関物産観光展実行委員会川崎地域プロジェクト委員会」が主催し、市役所川崎支所が応援をしている。

当日は朝からの曇り空にも関わらず区民の出足順調で、川崎町で生産されたりんごや新鮮な野菜を買い求める区民が殺到する盛況だった。中には川崎町の物産品を目当てに買い求める人も多く、開始2時間程度で売り

一関の物産
売込込む

多摩区民祭で
川崎岩手LC
川崎稲田LC
一関の物産と観光展実行委員会川崎地域プロジェクト委員会
行委員川崎地域プロジェクト委員会(岡部元男委員長)は19日、神奈川県川崎市多摩区民祭(実行委員川崎岩手LC、稲田LC)に参加し、新鮮な果

物や野菜を販売して区民らと交流を深めた。イベントは川崎岩手LC、川崎稲田LC、川崎稲田LCの交流がきっかけで、一関の物産と観光展実行委員会(岡部元男委員長)は19日、神奈川県川崎市多摩区民祭(実行委員川崎岩手LC、稲田LC)に参加し、新鮮な果



一関産の野菜などを販売し、多摩区民らと交流を深めた一関の物産と観光展実行委員会川崎地域プロジェクト委員会

また、東日本大震災復興支援ブースが設けられ、被災地支援として川崎岩手LCにも来場者が募金提供を行った。

2013年
10月22日付
岩手日日掲載



合同で行った復興支援募金活動

切れとなった(10時～15時の予定)。

また、川崎岩手LCと川崎稲田LC並びに多摩地区のLC2クラブの合同で東日本大震災復興支援活動として街頭募金を行った。

各クラブ員がそれぞれ「震災復興・がんばれ岩手」の昇り旗と募金箱を持ち、復興支援ポケットティッシュを配りなが

ら、区民祭来場者に協力をお願いした。

伊豆大島の台風被害直後や、震災後3年経過しているにもかかわらず、東日本大震災復興募金に快く協力していただき、募金額は72,167円を募ることができた。この募金は陸前高田の被災者に役立てていただくよう一関市を通じ、陸前高田市長へ義援金として手渡した。

第22回 ライオンズクラブ少年剣道錬成大会を終えて

期日：2013年10月27日(日)
場所：和賀西小学校体育館

報告：北上国見LC幹事 L.照井 勉

第22回大会主管クラブとして実施、会場には団体戦10チーム、個人戦100名の小中学生をはじめ、応援の父母の皆さん他関係者を含め総勢250余名のご参加をいただきました。

開会式では、当クラブ会長挨拶、佐々木ガバナーのご挨拶も頂戴して競技開催。

この大会は、平成3年、新北上市発足と共に市内4クラブ合同アクティビティが計画されました。その一つが『少年剣道錬成大会』であります。

北上市剣道協会の力添えをいただき、何度となく剣道協会事務局とのやり取りと打合せを重ね開催されました。

今年で22回目を数える大会

ですが、実施にあたり、慣れているとはいえ 主管クラブが毎年変わるために戸惑いも多々あり、大変なものでした。

剣道はスポーツの中でも特に礼儀を尊び、信義を重んずるという事で勝敗よりも先ずは競技に対する姿勢が大事であり、勝ってガッツポーズ・バンザイをするものなら失格という事を今回初めて知りました。

中学生の競技、勝負は静寂の中に響き渡る竹刀の音、面の中に感ずる集中力は見ている方にも熱いものを感じました。また、逆に小学2年生以下の豆剣士、試合に負けて親の胸に飛び込んで悔しがる姿・仕草が孫のいない私にとっては何とも可愛らし

いものでした。

競技人口が減少する中で日本古来の武士道、何か心に熱いものを感じた一日でした。

青少年の健全育成として今後も引き続き本大会を支援し、継続したいと思います。

応援の父母の皆さんと共に最後まで観戦いただき、見守っていただきました関係各位には感謝申し上げます。



被災地の 今、求められる アクティビティ！

陸中山田LC
会長 L.平塚六郎

被災地の今

被災後、全国的な地域の皆さんから多大なご支援、激励を頂き心から感謝し、御礼を申し上げます。

被災者の生活環境等は寒さを目の前に、狭い仮設で4畳半の部屋に小さな仏壇を置き、1人分の布団を敷くと足の踏み場もない状態です。学校の校庭は半分仮設住宅が建ち、子供たちの運動場を奪っています。町内の事業所は再開が遅れて雇用の場が不足しています。大人も子供も我慢の毎日です。沈みがちな気持ちを無理に笑って明るく明日に向かって進もうと精いっぱい笑顔振りまっています。

「心のケア」で各方面から多くのイベント等で元気を頂いています（感謝）がその場に来ない（来れない）被災者も大勢います。その人達に本当の心のケアが必要なのではないかと感じます。

復旧 復興の状況

復興計画が示され2～5年後には住宅等の建築ができますと広報されていますが、工事の始まっている所は少なく、一向に進んでいる状況が見えません。浸水地域の嵩上げ、高台移転地の造成ができるのはまだまだ先になりそうで、土地を求めて住宅新築するころには手持ちの資金は食いつぶされているのではと心配している被災者がたくさんいます。10年後、復興はおろか復旧できない危惧を持っています。



流されずに残った高台の家と流失跡地は草原となったまま
(山田町田の浜地区)



浸水地域で住宅再建不能地帯
(山田町田の浜地区)



草原となった災害跡地
(大沢地区)

被災者に求められる アクティビティは

被災者に何が必要かと問えば「家」「金」です。これは支援不能ですよね？

今、できることは「心のケア」ではないだろうか。以前、サークル米の支援を戴き被災者に戸別配布支援をしました。配布時に声かけ、聞き取り、励ましなどが被災者の大きな励みとなり、継続的に実施することで忘れられていない実感を与え、有効な支援活動になると思います。実施には資金面で大変な面がありますが、ご支援をいただければライオンズクラブの地域

に密着した最高のアクティビティではないかと思えます。

これからも変わらぬ ご支援をお願い

復旧、復興はまだ先が見えません。被災後いち早く浸水地域に仮設店舗で営業を再開したものの、嵩上げ等で余儀なく移転をしなければなりません。一時休業です。事業所も個人も困難な時期を乗り越えなければなりません。長期にわたる大きな山越えをしなければなりません。皆さんの変わらぬご支援をお願いします。

わがクラブ 自慢のアクティビティ

3 室根 LC

会長 L. 千葉 繁美

根室 LC と姉妹クラブとなり、友好を推進！

提携調印式
2012.4.19

室根ライオンズクラブは、北海道・根室ライオンズクラブと2012年4月19日(木)に一関市大東ふるさと分校で友好提携調印式を行いました。

式は、杉山忠夫会長始め6人の会員が訪れ、ご来賓、地区役員など40人を超える出席者が見守る中、友好クラブ証と覚書に署名、押印し友好関係を確認しました。



めでたく調印

逆さ地名の縁

根室とは、旧室根村時代の1999年から逆さ地名の縁で、マラソンや駅伝大会へ派遣するスポーツ交流や産業まつりなどの物産交流を行ってきました。両クラブは北海道と岩手県にあるため、行き来も頻繁にはできません。したがって、人と人との交流を大事にし、心と心の絆を深め、社会福祉の向上による両市の進展に努めようと誓い合いました。また、会報の交換と人的交流として両クラブの周年行

事への参加を決めました。

同年(2012年)6月に開催された根室ライオンズクラブ結成50周年記念式典に、佐藤浩二会長始め7人が根室市を訪れました。

根室ライオンズクラブの方々に大歓迎を受け、式典に花を添え、交流の輪を広げることが出来ました。

クラブ結成 15 周年記念 2013.10.13

今年10月13日(日)に開催した室根ライオンズクラブ結

成15周年記念式典に、根室ライオンズクラブから須藤隆一会長始め6人のLが出席され、更なる友好の絆を深めました。

地域間交流は物的な経済効果を優先しているだけでは成功しません。人的交流を優先し、お互いの信頼関係を築き、初めて効果が出るものです。その意味では、両クラブの友好提携の意義は非常に大きく、両市と両クラブの進展に寄与できるものと確信しています。



及川 ZC、佐藤会長、杉山会長、高橋名誉顧問



両クラブの末永い友好関係を祈念して

おらがクラブの名物ライオン



L. 及川 光市 (北上LC)

■プロフィール

生年月日：1933年11月29日

【ライオン歴】

1986年1月	北上ライオンズクラブ入会
1997年7月～1998年6月	クラブ会長
2000年7月～2001年6月	332-B 地区国際協調・大会参加委員長
2009年7月～2010年6月	2R2Z ゾーン・チェアパーソン
2010年7月～2012年6月	2R2Z YE委員

文責：北上LC会長 L. 斎藤 能久

いつも元気はつらつ 万年青年！

獅子道一筋 20 有余年

キャビネットからの取材依頼のもと L. 及川光市の事務所を訪問、一瞬目に入ったものは事務所全体がライオンズの賞状や記念品で埋めつくされていることでした。警備会社を経営する傍ら、ライオンズ活動を通して社会に奉仕されてきた姿が事務所全体に表れておりました。

いろいろと話を伺う中で、数々のアルバムを見せていただきました。その数は何と 30 冊もありました。

台湾屏東市獅子会との交流に尽力

その後遠野のご自宅にさらなるお宝があるとのことで同行していただきました。大邸宅の玄関に飾ってあったのはまぎれもなく台湾屏東市との姉妹交流の際の数多くの記念品でありました。

床の間を案内いただき、そこには立派な掛け軸3枚と賞状やら記念品でいっぱいでした。

その中でも次女光子様の YE 派遣の際、屏東からいただいた記念品は特にご自慢の品として大事にしている様子でした。

YE 事業に於きましても娘様、孫様 2 代に渡って派遣、受入れに貢献されております。又、国際大会、東洋東南アジアフォーラム、台湾屏東市獅子会周年記念には数えきれない程参加しております。



台湾屏東市獅子会からYE生4名受け入れた際の記念品

も披露して私達を楽しませていただいております。

青少年時代は大変わんぱくであったようです。猟銃許可証を保持する余り、熊3頭をとめた時代もあったようです。

最近の健康管理はやはりゴルフとの事です。79歳を迎えた今もプレー回数は30回を超す程元気で、挑戦を続けております。

最後に L. 及川光市より好きな言葉をお聞きしました。その言葉は「我が選んだ道だもの この道を我が行く」でありました。いつまでもお元気で後輩のためにご指導をお願いしたいものです。

これからも我が道を行く

このような実績をもつ L. 及川光市は平成 22 年種市元ガバナーより栄えある、感謝状を受賞されております。義理人情に厚く、一方ユーモアたっぷり、私達のクラブを常に明るく和ませてくれております。

又趣味も豊富で、家族会員との合同例会お楽しみ会では二葉百合子の「岸壁の母」等

おらほの元気な新入会員



③ 金ヶ崎 LC

文責：L. 小野寺恵喜



L. 小野寺 恵 喜

入会日：2013年1月1日

勤務先：水沢警察署

ライオンズクラブに主旨賛同、即入会！

「百発百中の砲一門、百発一中の砲百門に対抗し得るを覚らば、武力を形而上に求めざるべからず」

これは日露戦争時、日本海々戦で大勝利した連合艦隊解散の辞冒頭の一部、時の参謀秋山真之の原案と伝えられている。

明治維新後 30 年余で大国ロシアに勝った明治人の必死な姿を今、思い起こし、現今の自らを省みた。

私の前職の最後の御奉公は、あの震災、津波の被害現場での救助活動、遺体の身元確認、家族への引渡し等で前年、それは脳裏から消えることのない記憶となった。

退職後、被災した人達への支援を永く続ける方法はないものかと考えていた折、先輩の L. 小澤、同級生の L. 金田からお誘いを受け、主旨賛同、即入会を決めた。



L. 小野寺恵喜の入会式での集合写真

仕事の都合上、夜の例会が主であるが、席上、「困難を克服し、等しからざるを憂い、その為のインテリジェンスではないのか」と自論を述べる。

「ンダンダ」と同調 L。「いやぁ気持は分かるがヨ」と慎重 L。「まんず、ゆっくり考えっぺ」と L. 中道。

先輩 L. とのあらゆる枠を

超えた会話。どの L. も同じスタンスで刺激し合い、利害を超えた議論は、後味がいい。

私達の生活は、被災した多くの人達に比べれば、世界が別次元のくらい異なり、むしろ安らぎの中に居るといっていい。

連合艦隊解散の辞は結ぶ。「故人曰く、勝って兜の緒を締めよ、と」



入会式にて「ライオンズの誓い」を宣言する L. 小野寺恵喜



大槌町支援活動の集合写真(L. 小野寺は中央右側)

クラブ会員動向 2013年6月末現在の会員数と2013年10月現在の加入状況

R	Z	クラブ名	① 2013年6月末 期末会員数	② 2013年6月末 期末家族会員	③ 2013年6月末 一般会員数	⑤ 2014年6月末 までの目標値(純増)	2013年度 入会者数				
							7月	8月	9月	10月	
1	1	盛岡	52	19	33	4名以上	1	0	0	0	
		盛岡不來方	41	0	41	4名以上	0	0	0	0	
		盛岡中津川	41	13	28	4名以上	1	0	0	0	
		盛岡観武	38	8	30	4名以上	1	0	0	0	
		盛岡南	55	18	37	4名以上	2	0	0	0	
		滝沢	32	13	19	4名以上	0	1	0	1	
		玉山姫神	26	6	20	4名以上	0	0	0	0	
	2	岩手	42	11	31	4名以上	1	1	0	0	
		二戸	42	16	26	4名以上	0	1	0	0	
		西根	59	0	59	4名以上	1	0	0	0	
		安代	39	8	31	4名以上	0	0	0	0	
		2	花巻	29	6	23	4名以上	0	0	1	0
			紫波	61	16	45	4名以上	0	0	0	0
			石鳥谷	81	33	48	4名以上	0	0	0	0
大迫早池峰	15		4	11	4名以上	1	0	0	0		
花巻東	27		5	22	4名以上	5	0	0	0		
東和猿ヶ石	29		9	20	4名以上	0	0	0	0		
矢巾	54		12	42	4名以上	0	0	0	0		
3	北上	67	18	49	4名以上	5	3	1	0		
	和賀	42	12	30	4名以上	0	0	1	0		
	北上国見	58	0	58	4名以上	2	0	0	0		
	江釣子	32	4	28	4名以上	1	0	0	0		
4	1	水沢	47	3	44	4名以上	0	0	0	0	
		江刺岩手	67	34	33	4名以上	2	0	0	0	
		前沢	25	6	19	4名以上	0	0	0	0	
		水沢中央	49	15	34	4名以上	1	0	1	0	
		金ヶ崎	53	17	36	4名以上	0	0	0	0	
		胆沢岩手	26	4	22	4名以上	0	0	2	0	
	2	一関	43	14	29	4名以上	0	0	0	0	
		平泉	34	10	24	4名以上	0	0	0	0	
		花泉	26	5	21	4名以上	0	0	0	1	
		一関中央	70	27	43	4名以上	2	0	0	0	
一関巖美	27	11	16	4名以上	0	1	0	0			
5	1	千厩	33	10	23	4名以上	1	0	0	0	
		大東岩手	19	3	16	4名以上	0	1	0	0	
		東山	41	12	29	4名以上	2	1	0	0	
		藤沢岩手	35	11	24	4名以上	3	0	0	0	
		川崎岩手	28	9	19	4名以上	0	0	0	0	
		室根	46	20	26	4名以上	0	0	0	1	
	2	大船渡	63	21	42	4名以上	1	0	0	0	
		陸前高田	74	25	49	4名以上	0	0	0	1	
		住田	41	14	27	4名以上	0	0	0	0	
		大船渡五葉	30	10	20	4名以上	1	0	0	0	
5	1	宮古岩手	27	9	18	4名以上	0	0	0	0	
		久慈	45	0	45	4名以上	0	0	0	0	
		陸中宮古	36	11	25	4名以上	2	0	0	0	
		田野畑	23	6	17	4名以上	0	0	0	0	
	岩泉龍泉洞	20	2	18	4名以上	2	0	0	0		
	2	釜石	73	11	62	4名以上	0	0	0	1	
		遠野	21	0	21	4名以上	0	0	0	1	
		釜石リアス	31	10	21	4名以上	1	0	1	0	
		大槌	16	2	14	4名以上	0	0	1	0	
		陸中山田	23	0	23	4名以上	0	0	0	0	
合計			2,154	563	1,591	220名以上	39	9	8	6	

(備考) →②+③=① ※この表は、あくまでも目安となる数値です。

10月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 岩手護国神社清掃
	9日	暴力団追放街頭キャンペーン
	14日	緑生園・盛岡ラグビースクール支援事業
	21日	LCIF \$20 献金
	21日	ひかりの箱募金
盛岡不来方LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 盛岡城跡公園大広場清掃と掃除用具寄贈
	17日	暴力団追放街頭キャンペーン
盛岡中津川LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 盛岡城跡清掃作業と竹ぼうき寄贈
	9日	暴力団追放街頭キャンペーン
盛岡観武LC	13日	盛岡レオクラブ「ひかりの箱街頭募金」協力
	9日	暴力団追放街頭キャンペーン
盛岡南LC	13日	盛岡レオクラブ「ひかりの箱街頭募金」協力
	5日	世界ライオンズ奉仕デー 公共駐車場内緑地清掃等
滝沢LC	9日	暴力団追放街頭キャンペーン
	10日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃活動
玉山姫神LC	15日	ライオンズ公園 整備事業
1R2Z		
岩手LC	11日	いわて被害者支援センター賛助会費
	22日、26日、29日	献血推進活動
	4日	地域安全「ポスター」と「書」
二戸LC	6日	ライオンズクラブ県下少年剣道選手権大会
	8日	LCIF \$1000 献金
	9日	カシオペア安全安心ちびっこまつり
	31日	岩手県暴力団追放県民大会
	13日	第10回記念西根ライオンズカップ小学生バレーボール大会
西根LC	13日	献血推進活動
	14日	第28回西根ライオンズカップ争奪少年サッカー大会
	16日	八幡平市市民憲章推進協議会
安代LC	8日	清掃活動
	11日	八幡平市市民憲章推進協議会
2R1Z		
花巻LC	23日	福祉バザー推進協議会
紫波LC	6日	世界ライオンズ奉仕デー ライオンズ通り清掃
	15日	ガールスカウト岩手県第11団活動支援
	19日	献血推進活動
石鳥谷LC	19日	第2回薬物乱用防止PR活動
	11日	献血推進活動
	11日	石鳥谷中学校東日本大震災学習支援
大迫早池峰LC	12日	世界ライオンズ奉仕デー 石鳥谷レオクラブと合同で駅清掃
	13日	ライオンズ杯争奪学童軟式野球大会
	20日	ルンビニー祭資金援助
花巻東LC	8日	清掃活動
東和猿ヶ石LC	12日	40周年記念事業 社会福祉協議会に車いす20台贈呈
矢巾LC	20日	復興支援事業「仮設被災者と交流」
	10日	LCIF \$1000 献金
	20日	チャリティバザー（事業資金獲得）
	20日	薬物乱用防止PR
	20日	献血推進活動
2R2Z	20日	ひかりの箱募金
	9月1日~30日	資源回収リサイクル活動
	4日、15日	献血推進活動
北上LC	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕活動
	18日	あんべ光俊チャリティコンサート
	18日	東日本大震災復興支援 チャリティ販売（事業資金獲得）
	18日	境田虎舞に青少年健全育成支援金贈呈
	22日	レオクラブチャリティバザーに物品提供
	22日	LCIF \$1000 献金
	27日	第22回ライオンズクラブ少年剣道練成大会
	28日	いわて学び希望基金に寄付
	5日	第28回ふれあい福祉スポーツ大会（ラージボール）
和賀LC	6日	東日本大震災復興支援事業 チャリティバザー
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 花壇除草、早朝清掃
	~18日	資源回収 5件
	9日、15日、28日	献血推進活動
	27日	第22回ライオンズクラブ少年剣道練成大会
北上国見LC	9月29日	チャリティゴルフコンペ（事業資金獲得）
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 国道清掃奉仕

2R2Z		
北上国見LC	11日	障害者支援施設「萩の江」交流会
	16日	献血推進活動
	26日	第22回ライオンズクラブ少年剣道練成大会
江釣子LC	5日	第28回ふれあい福祉スポーツ大会
	8日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	13日、16日	献血推進活動
	27日	第22回ライオンズクラブ少年剣道練成大会
3R1Z		
水沢LC	16日	地域安全・暴力団追放胆江地区民大会
	18日	第8回奥州市社会福祉大会参加
江刺岩手LC	2日	赤い羽根共同募金「街頭募金ボランティア」
	19日	岩高祭に出席
前沢LC	17日	白梅園の清掃奉仕活動
	20日	献血推進活動
	21日	使用済み切手 518枚送付
水沢中央LC	1日	世界ライオンズ奉仕デー 水沢公園時計塔周辺清掃
	16日	岩手県暴力団追放県民大会、地域安全胆江地区民大会
	23日	第1回薬物乱用防止講演会（水沢南中）
	3日	赤い羽根共同募金 協力
金ヶ崎LC	12日	献血推進活動
	16日	平成25年度地区安全・暴力団追放胆江地区区民議
	28日	使用済み切手 1,000枚送付
胆沢岩手LC	1日	秋の交通安全運動 一斉街頭指導
	4日	赤い羽根共同募金
	5日	第6回胆沢岩手LC旗争奪少年野球大会の開催
3R2Z		
一関LC	17日	世界ライオンズ奉仕デー「ライオンズの森」清掃奉仕
	19日	歳末チャリティバザー（事業資金獲得）
	19日	大船渡LCグランドゴルフ大会支援
平泉LC	6日	世界ライオンズ奉仕デー「弁慶の森」草刈剪定
	12日	第12回平泉町教育長杯学童野球大会
	13日	第21回黄金祭 協力（事業資金獲得）
花泉LC	15日	カープミラー清掃
一関中央LC	5日	献血推進活動
	6日	一関市福祉まつり協賛
	6日	月1ライオンズ奉仕デー
一関歐美溪LC	6日	高松中央LCとの合同事業 芸能チャリティフェスタ
4R1Z		
千厩LC	9日	薬物乱用防止講座開催
	12日	一関東地区柔剣道大会へ協賛
	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
	18日	献血推進活動
	26日	千厩小学校 学習発表会
	29日	世界ライオンズ奉仕デー 植樹
大東岩手LC	31日	一関市民憲章推進大会
	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
	20日	大東地区PTA連合会あいさつ標語支援
東山LC	1日	世界ライオンズ奉仕デー カープミラー清掃
	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
藤沢岩手LC	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
	6日	世界ライオンズ奉仕デー カープミラー清掃
	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
川崎岩手LC	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
	19日	川崎市「多摩区民祭」にて復興支援募金活動
	27日	川崎スポ小交流野球大会支援
室根LC	5日	第7回室根支部スポーツ少年団新人交流大会
	17日	ゾーン事業「復興支援、みんなで行く陸前高田」
4R2Z		
大船渡LC	19日	第12回大船渡LC杯チャリティグランドゴルフ大会
陸前高田LC	17日	4R1Z 陸前高田仮設商店街支援事業 協力
	23日	被災状況説明 大坂堺三原 LC
住田LC	3日	世田米保育園児の栗拾い
	23日	住田ライオンズ会長杯グランドゴルフ大会
大船渡五葉LC	31日	ひかりの箱募金 送金
5R1Z		
宮古岩手LC	1日、4日	赤い羽根共同募金運動 街頭募金
	9日	交通ルールを守る運動 宮古地方大会
	10日	暴力団追放宮古地区推進パレード協力
	20日	大熊手奉納祭り 実行委員会
	26日	被災地現状説明 332-A地区 4R1Z
久慈LC	8日	赤い羽根共同募金運動 街頭募金
陸中宮古LC	1日、3日	赤い羽根共同募金運動 街頭募金

5R1Z		
陸中宮古LC	9日	交通ルールを守る運動 宮古地方大会
	10日	暴力団追放宮古地区推進パレード協力
	20日	大熊手奉納祭り 実行委員会
	26日	被災地現状説明 332-A 地区 4R1Z
田野畑LC		
岩泉龍泉洞LC	21日	東日本大震災被災者支援 仮設岩泉団地に甘柿差し入れ
5R2Z		
釜石LC	1日	釜石フットボールクラブに活動助成金贈呈
	1日	CN48周年記念事業 釜石市図書館に図書寄贈
	12日	世界ライオンズ奉仕デー 尾崎神社清掃奉仕
	23日	第388回 LL奉仕活動
	25日~27日	商工祭 レオクラブコーナー開設
	25日~27日	ひかりの箱募金活動
遠野LC	2日	障害者施設支援 リサイクル品の回収
	12日	献血推進活動
釜石リアスLC	5日	世界ライオンズ奉仕デー 花壇整備と除草作業

5R2Z		
釜石リアスLC	14日	CN45周年記念事業 ソーラー時計一式寄贈
	24日	使用済み切手 1,000枚送付
大槌LC	20日	明石LCとの協同 ACT 大槌高校吹奏楽部遠征費支援
	27日	能勢LCとの協同 ACT 仮設住宅支援
陸中山田LC		
ライオネスクラブ		
西根LS	13日	献血推進活動
レオクラブ		
盛岡LEO	13日	ひかりの箱街頭募金
早池峰LEO		
石鳥谷LEO	12日	親クラブと合同で石鳥谷駅の清掃
北上LEO	26日~27日	北上CA学園祭・チャリティバザー
	18日	あんべ光俊チャリティコンサート
一関二高LEO	6日	一関ハーフマラソン スタッフボランティア
釜石LEO	12日	世界ライオンズ奉仕デー 清掃奉仕
	25日~27日	商工祭 レオクラブコーナー開設



一芸で人生を豊かに・・・

地区ガバナー L. 佐々木 賢 治

第52回 OSEAL フォーラムが行われたシンガポールから、11月11日(月)に帰ってきた。東山町入口の狭山トンネルの温度計が0度を表していた。気温差30度を体験した。

季節は紅葉から初雪の候となったが、芸術の秋を満喫している。私の地域は芸能等舞台発表が盛んである。今日の日曜日でも毎年のおいこ大会に出掛けてきた。さなぶり芸能発表会に始まり、各地区でのチャリティーショー、山神様奉納会、各教室毎の発表会と続く。

また、今年は特にも3つある

各小学校の発表会も熱演で、記憶に残るものであった。少子化を背景に統合になる為に最後の発表会であり、それぞれ地域に根差した140年の歴史を踏まえた出し物で、父兄だけでなく多くの住民、先輩達も訪れ、会場は拍手に包まれた。

幼稚園でも発表会があり、実にかわいく、楽しいものだった。そして芸能は心癒してくれるものだと実感した。

芸を身に付けられ演じられる皆さんは「自分の為に」が地域の活性化に繋がり、それがチャリティーや福祉施設・被災地慰問等と社会貢献に繋

げられており、敬意を表すところです。

また今日は、東山を会場にいわい地方美術展も同時に開催されており、足を運び芸術を満喫した。絵画・書道・写真・陶芸・手工芸・彫刻等430点余が一堂に会している。鑑賞の仕方が分からない私は会場に入るのにもいつも気が引けるのだが、恩師の言葉が後押しをしてくれる。「作品を誰が作ったのかではなく、自分にとってその作品が良いかだ」。

秋のこの日、芸術に触れ心豊かに、そして何かしら一芸身に付けたいと思う…獅子奮迅。

会員動向

10月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
滝沢 LC	深 澤 重 一
花泉 LC	鈴 木 昭
室根 LC	菅 原 宏 昭
陸前高田 LC	高 萩 純

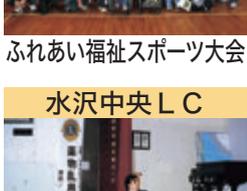
クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
釜石 LC	畠 山 三 江 子
遠野 LC	及 川 幸 太 郎

(6名)

MJF \$1000 献金者

クラブ名	会 員 名	回数
二戸 LC	戸 舘 誠 二	4
矢巾 LC	斉 藤 秀 造	11
北上 LC	及 川 光 市	6

Activity Photograph

 <p>岩手 LC 献血推進活動</p>	 <p>花泉 LC カーブミラー清掃</p>	 <p>金ヶ崎 LC 赤い羽根共同募金協力</p>	 <p>盛岡不來方 LC 盛岡城跡公園大広場清掃</p>	 <p>和賀 LC 東日本大震災復興支援 チャリティバザー</p>
 <p>盛岡中津川 LC 暴力団追放街頭キャンペーン</p>	 <p>西根 LC 献血推進活動</p>	 <p>北上 LC 清掃奉仕活動</p>	 <p>北上国見 LC 障害者支援施設「萩の江」交流会</p>	 <p>遠野 LC 献血推進活動</p>
 <p>和賀 LC・江釣子 LC ふれあい福祉スポーツ大会</p>	 <p>東山 LC カーブミラー清掃</p>	 <p>滝沢 LC 清掃活動</p>	 <p>釜石リアス LC 花壇整備と除草作業</p>	 <p>紫波 LC ライオンズ通り清掃</p>
 <p>水沢中央 LC 薬物乱用防止講演会</p>	 <p>千厩 LC 植樹</p>	 <p>川崎岩手 LC 復興支援募金活動</p>	 <p>前沢 LC 白梅園の清掃奉仕活動</p>	 <p>二戸 LC 県下少年剣道選手権大会</p>
 <p>室根 LC 室根支部スポーツ少年団新人交流大会</p>	 <p>西根 LS 献血推進活動</p>	 <p>盛岡 LEO ひかりの街街頭募金</p>	<p>表紙の写真：一関市室根町「室根神社特別大祭」 室根神社特別大祭は、養老2年(718年)に紀州熊野から熊野神社のご神霊を勧請し、以来、1295年前の勧請の古事にならい、旧暦の閏年の次の年に開催し、今日まで長い歳月を継承して来ました。 大祭は、近郷、一関市室根町、大東町、千厩町、川崎町をはじめ大船渡市、宮城県気仙沼市の神役と地域住民により、室根山8合目にある室根神社より2基の神輿が夜中山中を下り、町内の「お仮宮への先着争い」を行なう勇壮な姿は東北3大荒祭りと称され、その神輿に供奉する荒馬先陣等各先陣が見どころであり、昭和60年「国の重要無形民俗文化財」(まつり場行事)に指定されております。</p>	

今年もあと1カ月少々となり、山里の木々も葉を落とし冬の訪れが身に滲みる季節。
「東北の底力」を見せ、創設9年目で日本一となった「東北楽天イーグルス」は、被災地東北に大きな感動と勇気を与えてくれました。特に今年のプロ野球日本シリーズは「野球に興味が無い人達さえも熱くさせた、感動を与えた」と云う球史に残る7戦だったと思う。岩手県普代村出身の「銀次選手」をはじめナイン一人ひとりの一投一打に一喜一憂し、優勝した姿を目の当たりにした子ども達をはじめ多くの人達へ夢と希望を届けた「東北楽天イーグルス」に心を込めて「乾杯」。

当ライオンいわて編集委員会も「東北楽天の日本一」の感動の余韻に浸りつつも「各クラブ、会員一人ひとりの様子、思い」が伝わり、活動の共有化が図れる紙面の作成に頑張って、早、次号で半年の歳月が経過しようとしております。今後もより親しまれ「動きの見える」誌面にすべく編集委員会一同努力して参りますので、会員皆様のご意見、ご投稿をお願い致します。

会員皆様には、時節柄お身体をご自愛下さいますようご祈念致します。
(編集委員 L. 小岩 文雄)

編集後記

ライオンズクラブ国際協会 332-B地区
キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行 2013年11月25日

発行人：L. 佐々木賢治
編集委員長：L. 菅原 正行
副委員長：L. 藤沢 誠 L. 渡辺 和敏
編集委員：L. 加藤 栄一 L. 小岩 文雄
L. 鈴木 隆
印刷：トーバン印刷株式会社
編集事務局：〒029-0302
一関市東山町長坂字西本町123-2
TEL (0191) 47-4251
FAX (0191) 48-3751